

安全マネジメント 第1回

全体像とオリエンテーション

Overview & Orientation

長岡技術科学大学

大学院技術経営研究科

システム安全専攻

実務家教授 山形 浩史

yamagata@vos.nagaokaut.ac.jp

准教授 張 坤

非常勤講師 佐藤 淳司

1

安全マネジメントの変遷

労働環境の整備: 劣悪な労働環境(例: 鉱山)、騒音(例: 鍛造工場)

設備・機器の改善: ボイラー事故

ヒューマン・エラー: スリーマイルアイランド原発2号機事故

安全文化: チェルノブィル原発事故

危機管理: 阪神・淡路大震災

復旧: 東日本大震災

検査不正: 自動車業界、神戸製鋼、KYB

2

守るべき対象とは(安全の範囲)

Discussion: 少し広めに考えてみてください

人的被害: 生命
個人情報・プライバシー
生活

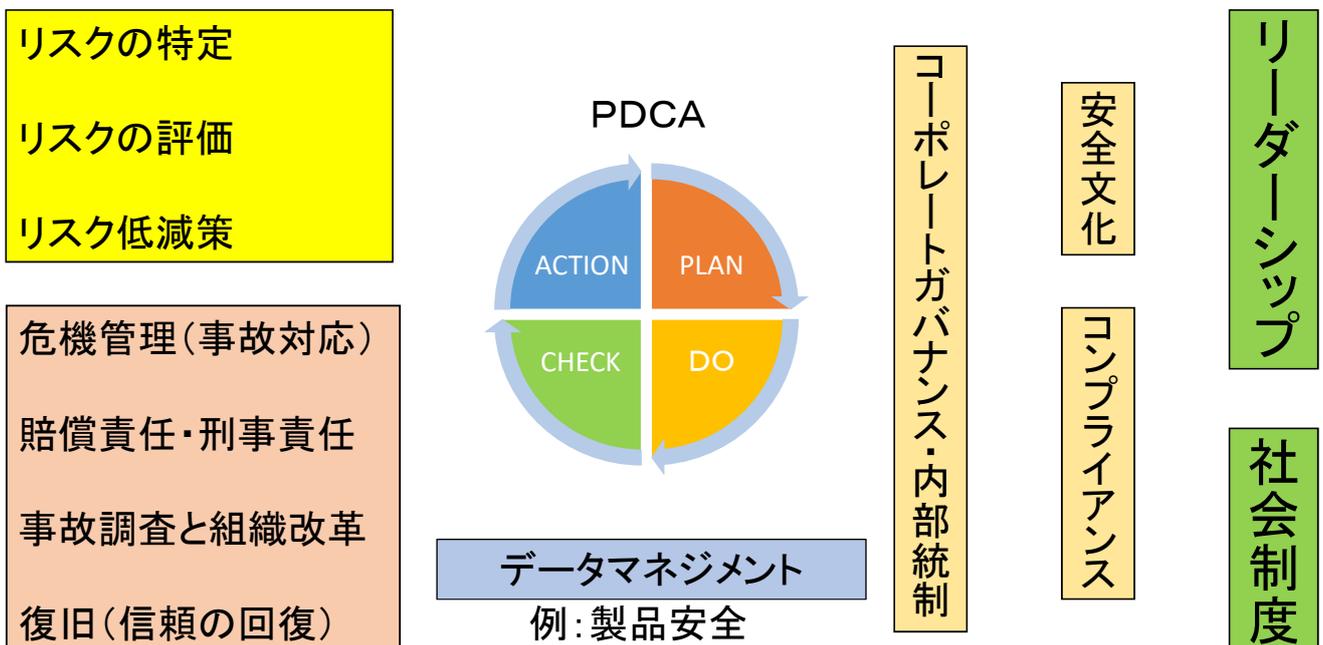
社会的被害: 社会基盤
コミュニティ

経済的被害: 財産
事業
信用

環境的被害: 衛生問題
自然環境
地球環境

3

安全マネジメントの全体像



4

授業の目的

リスク評価に基づいて安全を確保するための実践的安全マネジメントスキル及び経営の根本的理念となりうる安全方策を企画・立案できるリーダーシップや組織管理能力を養うことを目的とする。

【達成目標】

以下の能力を達成することを目標とする。

1. 事件事例, 関係法令, 判例, 事故調査報告書, ケースなど, 安全マネジメントについて考察するために必要な情報を収集することができる。
2. リスク評価及び防護策、危機管理の基本要素や管理上のポイントを理解している。
3. 内外の企業等における安全マネジメントの諸事例を読み解いて, リーダーシップや組織管理のあり方についての教訓をくみ取ることができる。

5

講義内容

第一部 安全マネジメントの領域

1. 安全マネジメントの全体像

第1回課題

2. リスク評価
3. 防護対策(ストレステスト)
4. 防護対策(深層防護)
5. 危機管理(事故)
6. 危機管理(リコール)
7. 事故調査と組織改革
8. 信頼の回復

第2回課題

第二部 安全マネジメントと企業経営

9. リーダーシップ

10. 組織管理、グローバル企業

11. コーポレートガバナンスと内部統制

12. 安全文化の醸成

第3回課題

第3部 データマネジメント(張准教授担当)

13. 安全ビッグデータと安全スモールデータ

14. データマネジメント戦略と実践

15. 実践事例学ぶ: 品質管理とデータ活用(佐藤講師担当)

第4回課題

6

講義出席の際の注意

- 講義では積極的に議論に参加すること。
- 配布した講義資料集は、毎回必ず持参すること。
- 授業日程などに関する連絡は講義用ホームページを通じておこなうので、毎週、講義出席前に一度見ておくこと。

講義用HP <http://safety-management.na.coocan.jp/>

7

質問の受付

- 質問は、下記宛電子メールで随時受け付ける。
yamagata@vos.nagaokaut.ac.jp
- 対面回答時間帯
講義終了後から一時間程度
対面での回答を期待する場合には、この時間帯に質問してください。
- 事故・出張等の理由により、上記のスケジュールが変更される場合もあることをご了承ください。

8

成績の評価方法

講義での議論への貢献(20%)

議論には積極的に参加すること。欠席や貢献が低いと減点

第1回課題(10%)

提出期限: 9月31日

次の6課題から2つ選んでください(各A4一枚程度を山形へメール)

第2回課題(30%)

提出期限: 10月31日

所属組織の安全マネジメントを分析し、改善を提案する

第3回課題(20%)

提出期限: 11月30日

指定された論文から一つ選び、教訓をまとめる

第4回課題(20%)

提出期限: 12月15日

指定された様式を用いて、DM(データマネジメン)実践
アクティビティの設計を行う

後ほど詳しく説明がある

9

課題1 法令データ提供システム



<http://law.e-gov.go.jp/>

課題

1. 左のページにアクセスし、「法令索引検索」機能を用い、法令名中に「安全」、「危険」、「リスク」という語が登場する法令を検索してください。
2. 「法令用語検索」機能を用い、「リスク」、「ヒドロキシルアミン」、「防爆」という語を含む法令を検索してください。「検索単位」を「本則中の条単位」と指定すると、該当条文だけが表示されます。
3. 以上の練習を踏まえて、関心のあるキーワードについて検索した結果をまとめてください。

課題2 国会会議録検索システム



<http://kokkai.ndl.go.jp/>

課題

1. 自分の扱っている製品、技術に関して、国会（衆参両院の各委員会を含む）でこれまでのどのような議論が行われてきたのか調べ、調査結果を報告してください。「簡単検索」機能を用いて、製品名あるいは技術名をキーワードとして検索してください。

11

課題3 安全衛生情報センター



安全衛生情報センター JAISH
<http://www.jaish.gr.jp/>

課題

1. 安全衛生情報センターが提供する労働災害事例の検索機能を用いて、以下のことを調べ、気付いたことを報告してください。
 - あなたの業種における労働災害事故の原因物・事故の型の特色
 - あなたの業種における業務上疾病発生状況の特色

12

課題4

NITE事故情報データベース



製品評価技術基盤機構(NITE)の「事故情報の検索ページ」
<http://www.jiko.nite.go.jp/php/jiko/>

課題

- 自分の関心ある製品についてどのような事故が多いのか検索し、結果をまとめて報告してください。特に以下の点に留意してください。
 - 製品に起因する事故と使用者の誤使用・不注意によるものの内訳は？
 - 被害の程度は？

課題5

消費者庁事故情報データバンク



課題

- 自分の関心のある製品でどのような事故が起こっているか調べて報告してください。

http://www.jikojoho.go.jp/ai_national/

課題6

判例検索システム

裁判所

<http://www.courts.go.jp/search/jhsp0010?hanreiSrchKbn=01>

課題

1. 判例検索システムを用いて、「製造物責任」という用語を含む判例を検索し、その中から関心のある判例を読んで感想を報告してください。自分の関心のある事故について報告してもかまいません。